

大統領府、オバマ大統領が提唱する「21世紀クリーン輸送計画」の詳細を発表（2月4日）

大統領府は2月4日、オバマ大統領が提唱する「21世紀クリーン輸送計画（21st Century Clean Transportation Plan）」の詳細を発表した。同計画によって得られる利益は、①炭素汚染の縮小、②経済の強化、③通勤・通学などの際の交通負担の軽減、である。気候面・経済面における目標を達成するための具体的対策は以下の通り。

- ・交通渋滞軽減と通勤・通学の新たな手段提供のために、年間約 200 億ドルを拠出。
- ・州政府・地方自治体による地域交通システム改革に向けた計画・企画・実行を促進するために、年間約 100 億ドルを拠出。
- ・クリーンな輸送に関する研究開発拡大と、安全且つ環境に優しい自律的自動車の試験的展開の立ち上げを通して、新世代のスマート且つクリーンな車両及び航空機を開発するために、年間約 20 億ドルを拠出。

The White House, FACT SHEET: President Obama's 21st Century Clean Transportation System
<https://www.whitehouse.gov/the-press-office/2016/02/04/fact-sheet-president-obamas-21st-century-clean-transportation-system>